

やまのプラン2008

義務教育9年間を見通し、自律に向けて、知・徳・体のバランスのとれた児童・生徒の育成

《めざす児童・生徒像》

自分の思いや考えが表現できる児童・生徒 郷土に誇りをもち、地域に貢献する児童・生徒 たくましい体力をもつ児童・生徒

山野中学校	3年	（学びのプロシエクト） 自分の思いや考えが表現できる児童・生徒	言語技術を統合的に活用し、状況に応じて表現する ・ 小論文を読解する。 ・ 小論文を書くことができる。 ・ 相手の意図を分析し、自分の考えを表現できる。	（心のプロシエクト） 郷土に誇りをもち、地域に貢献する児童・生徒	・ 郷土のよさ、課題を知り、自分たちが郷土に貢献できることを考え、行う。 ・ 自分の責任を果たし、集団をまとめていけるリーダーシップをもつ。	（体のプロシエクト） たくましい体力をもつ児童・生徒	・ 目標をもち、自主的にクラブ活動や体力づくりに取り組む。
	1・2年		筋道をたて、論理的に表現する ・ 正確に分かりやすく伝える。 ・ 場面や相手、目的に応じて適切に伝える。 ・ 情報を確実に理解する。		・ 郷土の文化や伝統を受け継ぎ、郷土に誇りをもち。 ・ 自分の役割を自覚し、協力して、主体的に責任を果たす。		・ めあてをもって、体力づくりに取り組む。
山野小学校	高学年		要点を簡潔に表現する ・ 5W1Hを明確にする。 ・ 理由が複数の場合は、ナンバリングをつける。 ・ 主述のねじれのこない文章で表現できる。		・ 郷土を大切にできる心をもつ。 ・ 自分にできることを見つけ、進んで行動する。		・ 進んで、体力づくりに取り組む。
	中学年		分かりやすく表現する ・ 「結論」先行で表現する。 ・ 「理由」を述べる。		・ 郷土の中に好きなところを見つける。 ・ ルールを守り、みんなと共に行動する。		・ 外遊びを楽しむ。
	低学年	自分の気持ちを伝える ・ 名前を呼ばれたら、「はい」と返事する。 ・ 「主語・述語」を明確にする。					

家 庭 ・ 地 域